

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 01 20	中期総合計画主要施策番号		3-02	担当課	部・課	衛生部医療政策課	
事業名		病院内保育所運営事業					内線	2621	
							E-mail	iryo@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	保育施設を運営する病院に対して助成することにより、看護職員等が働きやすい職場環境づくりを支援し、離職防止及び潜在看護職員の再就業を促進する。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 看護職員の離職防止、再就業促進のために必要な病院内保育所の経営は厳しい状況にある。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 看護職員の不規則な勤務体制に対応する必要があるため、保育士等の人件費の負担が大きい。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 病院内保育所の運営費に対して補助し、看護職員等が働きやすい職場環境づくりを支援することにより、離職防止や潜在看護職員の再就業を促進する必要がある。							
	事業内容	・病院内保育所の運営に必要な人件費に対する補助 ・補助率: [国] 1/3 [県] 1/3 (自治体立・公的病院は県1/2)							
実施期間	S 50 ~		根拠法令等	病院内保育所運営事業費補助金交付要綱					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	病院内保育所の安定的な運営を図り、看護職員の離職防止や潜在看護職員の再就業を促進する。		病院内保育所の安定的運営を図り、利用児童数を概ね前年度並み(308人)の水準に保つ。			20年度の利用人員は419人となり、前年度の利用数を大きく上回っている。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	24,825	30,921	42,743	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	22,922	30,838		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	18,721	25,771	34,744	歳出節別	補助金: 30,878	
	概 算	従事する職員数	人	0.20	0.20	0.20	内訳等		
	概算人件費 (C)		千円	1,428	1,430	1,430	(単位: 千円)		
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	24,350	32,268	44,173				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	補助対象施設数		箇所	17	16	16			
	利用児童数		人	308	419	420			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・病院内保育所へのニーズは、働く女性も増えており、今後も見込まれる。 ・看護職員の離職防止、再就業促進に対する施策として、県が引き続き実施することが必要である。 ・夜間の緊急一時保育等に対して支援することにより、更に事業の有効性を高めることが可能である。 ・補助希望者全てに補助を行っており、事業効果は公平に配分されている。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・看護職員の育児による離職を防止し、安定した看護力の維持に寄与している。 ・H21から24時間保育、病児保育を対象として実施しており、夜間の緊急一時保育等、多様な形態に即応した対応が求められている。						